

避難所支援を事例から学び、 平時のつながりを考える

- 事例報告① 事例から学ぶ避難所支援
ワーク① 避難所支援、困りごとから平時
のつながりを考える

スケジュール

- これからは、災害時の**避難所**をテーマに、被災者（避難者）の状況をイメージしていきます
- 被災地での避難所での支援の**事例報告①**を聞いた後、休憩をはさんで**ワーク①**を実施します

13時50分～事例報告①

「事例から学ぶ避難所支援」
(休憩)

14時52分～ワーク①

避難所支援、
「困りごとから平時のつながりを考える」

17時00分 終了

さて、ワーク①はー

発災一か月後の2つの避難所でのー

被災者の困りごとをイメージし、

その困りごとへの取り組みを、

誰と連携していくか、を考えてみます。

ちなみに、ワーク①の状況設定

- 南海トラフ巨大地震
 - 地震動：基本ケース、津波：ケース①、冬・夕
- 静岡県内での被害
 - 全壊・焼失棟数 : 285,000棟
 - 半壊棟数 : 244,000棟
 - 死者数 (早期避難率低) : 78,000人
 - 重傷者 (早期避難率低) : 24,000人
 - 軽傷者 (早期避難率低) : 52,000人
 - 避難者数 (避難所：直後) : 645,000人
 - 避難者数 (避難所外：直後) : 401,000人

ワーク①の状況設定

- あくまでも被害想定に基づいた被害イメージとなります。
- かならずしも現実にかかる被害ではありません。今回の想定よりも被害は小さいかもしれませんし、大きいかもしれません。
- 静岡県第4次被害想定調査の被害想定を基礎にしていますが、実際の災害時の対応・対策がどこまで実現可能か考慮できていません。今回の想定はあくまでもワーク用だと考えて下さい。

避難所の状況

時系列で
避難所の様相を
発災直後から
発災一か月後まで
考えてみます。

発災直後から1か月後の避難所の様相

お手元の資料

避難所支援ワーク用 状況付与シート
(1日目用)

をご覧ください

そんな1か月後の避難所でー

- みなさんは、この地域を支援するために集まった県内外混成チームとして、避難所の方々に「困りごとは何か」、**ヒアリング（聞き取り）**に行きました。
- 向かった先は**2つの避難所**。
1つは市町内の**中学校体育館の避難所**（指定避難所）、もう1つは
市町内の**お寺の避難所**（指定外避難所）。

市町内中学校体育館避難所

- 津波被害の大きかった沿岸部から4km程離れた場所に立地
- 津波被害で家屋を失った方だけでなく、地震の揺れで家屋が倒壊（半壊含む）してしまった方も避難している
- 発災1週間後には最大で400名程が避難していた（ $2\text{m}^2/1\text{人}$ で計算すると収容可能人数は360人）
- 発災1か月後の現在、避難者数は200名程に減っている

そこで話を聞いたのは5名

- ① 津波被害に遭ってしまい、自宅からは離れたこの避難所に避難してきた74歳の独居の女性
- ② 地震の揺れで自宅が半壊してしまい、93歳の母親と一緒に避難している70歳の男性
- ③ 自宅が全壊してしまい、奥さんを亡くしてしまっている避難所内でリーダー的な存在の62歳男性
- ④ 軽度の知的障がいを持つ17歳の女子高生とその妹の15歳女子中学生を娘に持つ42歳の女性
- ⑤ 学校が再開されず、避難所で遊んでいた10歳の男の子

市町内のお寺の避難所

- 津波被害の大きかった沿岸部に近い高台に立地
- 指定外避難所であり、住職の好意で本堂を避難所として使用している
- 発災直後から1か月後の現在まで、津波被害に遭った近所の方が30名程避難している。避難している全員が自宅全壊
- 役場等からは離れた場所、道路の寸断もあり、発災直後は避難所になっていることに気づかれていなかった

そこで話を聞いたのは5名（4組）




- ⑥ 避難所となっているお寺の52歳の住職
- ⑦ 父84歳、母79歳、夫55歳（農業）、息子28歳（会社員）、嫁26歳、孫2歳と共に避難している53歳の女性
- ⑧ 被害の少なかった県内内陸部に住んでいる息子夫婦から疎開を勧められている夫婦（夫66歳、妻62歳）
- ⑨ 公共交通機関が再開していないため、通学できない16歳の高校生男子

この避難者の方々の

「困りごと」って

何だろう？

—10分間—

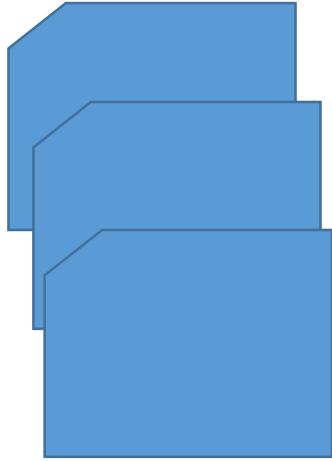
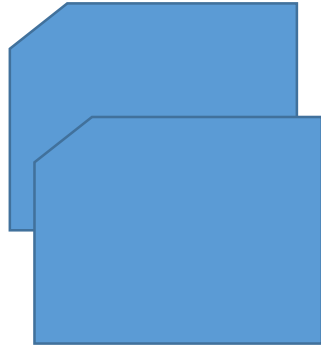
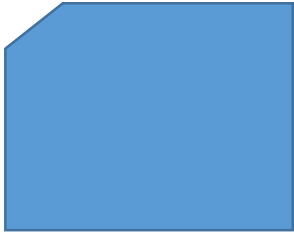
- 1  困りごとを付箋に書いて
- 2  ワークシート①②に貼ってみてください
- 3  同様な意見は近い所に貼ってください

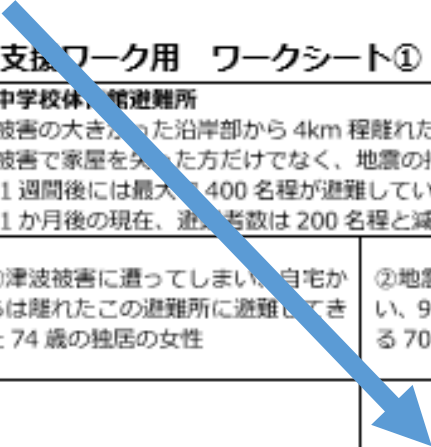
それぞれの困りごとを付箋に書いて、 避難所支援ワーク用ワークシート①②に 貼ってください

避難所支援ワーク用 ワークシート①

市町内中学校体育館避難所

- ・津波被害の大きかった沿岸部から4km程離れた場所に立地
- ・津波被害で家屋を失った方だけでなく、地震の揺れで家屋が倒壊（半壊含む）してしまった方も避難している
- ・発災1週間後には最大で400名程が避難していた
- ・発災1か月後の現在、避難者数は200名程と減っている

属性	①津波被害に遭ってしまい、自宅からは離れたこの避難所に避難してきた74歳の独居の女性	②地震の揺れで自宅が半壊してしまい、93歳の母親と一緒に避難している70歳の男性	③自宅が全壊してしまい、奥さんを亡くしてしまっている避難所内でリーダー的な存在の62歳男性	④軽度の知的障害者女子高生と生を娘に持
困りごと				



ワークシートに
考えられる困りごと（付箋）
を貼り終えたら
グループの中で共有してみてください

リーダーさん

お一人約**2分**程度で共有できるように
進行をお願いします！

避難者の困りごと 共有できましたか？




考えればキリがないくらい困っているはず
です…。これらの困りごとをどうすれば解
決できるのでしょうか？

たとえ解決できなくても…



少しだけでも**気持ちを楽にする方法**だって
あるはず!?!解決だけが答えじゃない!?!

その困りごと どうにかありませんか？

—10分間—


- 1  困りごとがどうにかなる取り組みを付箋に書いて
- 2  ワークシート③に貼ってみてください
- 3  同様な意見は近い所に貼ってください

何とかかなりそうな困りごとを 避難所支援ワーク用ワークシート③の 右上に貼って

避難所支援ワーク用 ワークシート③		東部/賀茂・中部・西部 地区		班
市町内中学校体育館避難所 or 市町内お寺の避難所	困りごとを貼ってください 同じような困りごとは書いてください			
NO ____				
困りごとに対してどんなことができるだろうか？				誰と連携して実施する？（事前課題を参考に）


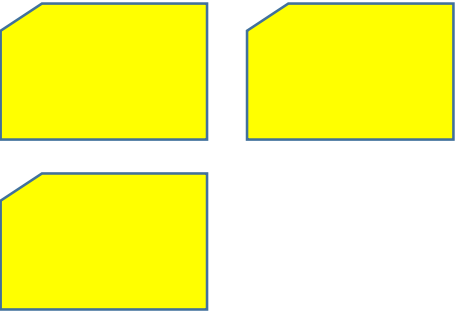
その困りごとを抱えてる人の 避難所に○を付けて、番号を記入して

避難所支援ワーク用ワークシート③ 東部/賀茂・中部・西部 地区 班

市町内中学校体育館避難所 or 市町内お寺の避難所	困りごとを貼ってください 同じような困りごとは重ねてください
NO. <u>3</u>	
困りごとに対してどんなことができるだろうか？	誰と連携して実施する？（事前課題を参考に）

困りごとに対して、
どんなことができるのかを付箋に書いて
左下に貼ってください

避難所支援ワーク用 ワークシート③ 東部/賀茂・中部・西部 地区 班

市内中学校体育館避難所 or 市内お寺の避難所	困りごとを貼ってください 同じような困りごとは重ねてください
No. <u>3</u>	
困りごとに対してどんなことができるだろうか？ 	誰と連携して実施する？（事前課題を参考に）

ワークシートに
どんなことができるのか（付箋）
を貼り終えたら
グループの中で共有してみてください

リーダーさん
お一人ずつ発表してもらいながら
グループ内で話し合い
全体で**20分**で共有できるように
進行をお願いします！



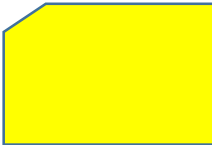
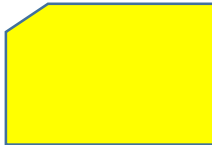



その困りごと

誰と一緒にトライしますか

—40分間—

- 1 誰と一緒にトライするかを付箋に書いて
- 2 ワークシート③に貼ってみてください
- 3 事前課題の連携先を参考にしてください
- 4 グループ内で話し合いながら進めてください

事前課題を参考にして、
誰と一緒に（連携して）トライするかを
付箋に書いて右下に貼ってください

避難所支援ワーク用 ワークシート③		東部/賀茂・中部・西部 地区		班
市町内中学校体育館避難所 or 市町内お寺の避難所	困りごとを貼ってください 同じような困りごとは重ねてください			
NO <u>3</u>				
困りごとに対してどんなことができるだろうか？   		誰と連携して対応する？（事前課題を参考に）  		

ワークシートに

誰とつながっていていれば被災者の支援ができるか（付箋）を貼りながらグループ内で共有してみてください

リーダーさん
思いつくものからドンドン話し合い
40分でたくさん出せるよう
進行をお願いします！

全体発表

ワーク①振り返り